

平成28年度 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設  
のぞみの園運営懇談会(第18回)議事概要

平成28年10月14日(金)  
13:30~15:30  
管理棟2階会議室

- 1 開 会
- 2 理事長あいさつ
- 3 議 事
  - (1) 平成27事業年度における業務実績に関する評価結果について
  - (2) 第4期中期目標期間等における国立のぞみの園の在り方検討委員会報告書について
  - (3) 発達障害関連部署連絡会議等について
  - (4) 入所利用者へのサービスの質の向上の取組について
  - (5) 地域支援関連事業について
  - (6) 防犯対策について
  - (7) ふれあいゾーンについて
  - (8) 第14回のぞみふれあいフェスティバルの開催について
- 4 閉 会

【議事に対する主な質疑(○:委員、●:のぞみの園)】

- (1) 平成27事業年度における業務実績に関する評価結果について  
特になし。
- (2) 第4期中期目標期間等における国立のぞみの園の在り方検討委員会報告書について
  - 犯罪に手を染める知的障害者及び精神障害者を施設等で受け入れる体制を整備する必要があるのではないか。
  - セミナー等を通じて受入体制の拡充を図っているところです。
  - 旧コロニーからの利用者の方への支援と第4期中期目標期間等における事業の拡大は両立できるのか。
  - 国の障害福祉政策に対応しつつ、実態に合わせた運営ができるよう検討しています。
- (3) 発達障害関連部署連絡会議等について
  - 「れいんぼー」の児童発達支援事業等では、待機者が生じているが定員を増やすことはできないか。
  - 児童発達支援センターの設置を計画しており、これに伴い定員増が可能になります。
- (4) 入所利用者へのサービスの質の向上の取組について
  - 予防リハビリテーションのモデル的検討において、利用者の方からデータを収集する際は、本人の意志に反することがないように慎重に実施した上で有効なデータを収集して欲しい。
  - 利用者本人の意志を尊重し、それぞれの能力にあったリハビリテーションとなるよう検討を重ね試行いたします。

(5) 地域支援関連事業について

○石原町に新規施設を建設計画中とあるが、既存の施設を有効活用することで対応できないのか。

●事業内容や定員の関係で新規建設を計画しています。

(6) 防犯対策について

○地域に開かれた施設であることと防犯は相反する部分があり両立が難しい。

●地域の方々とは、お互い顔が見られる関係を構築しつつ、防犯点検も必要と考えております。

(7) ふれあいゾーンについて

特になし。

(8) 第14回のぞみふれあいフェスティバルの開催について

特になし。